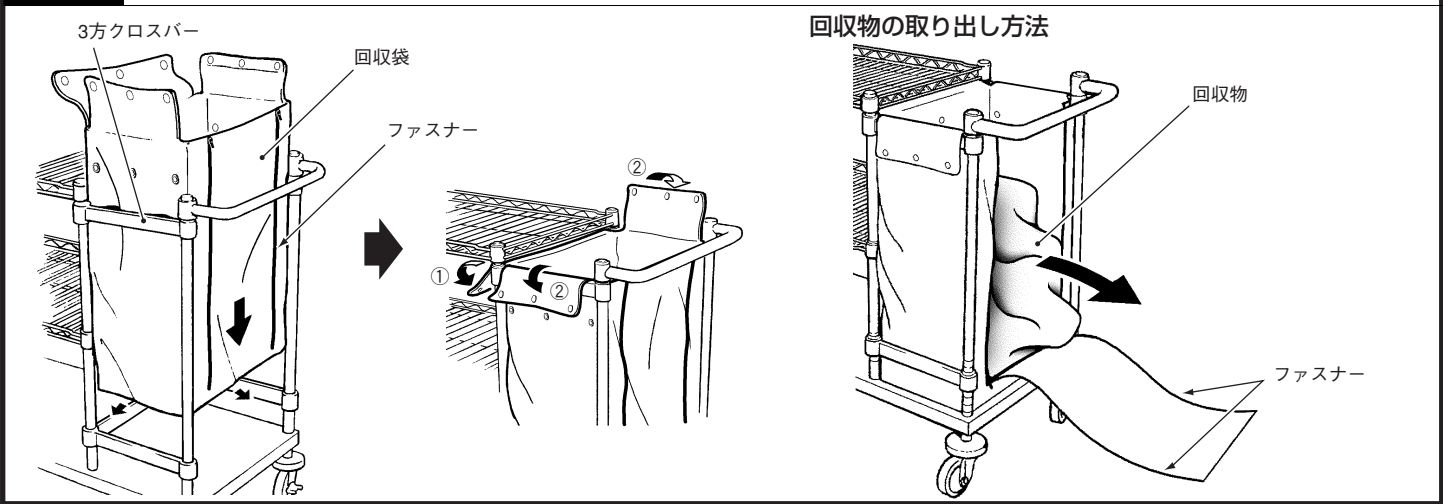


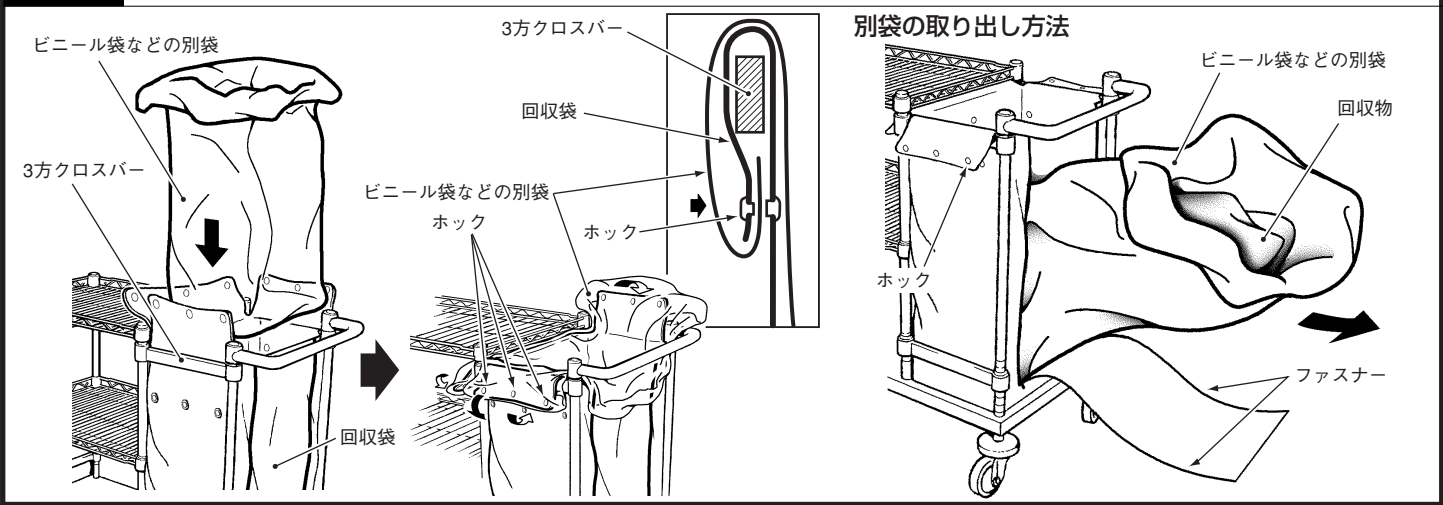
13-A 回収袋の取り付け・取り出し方法



3で取り付けた3方クロスバーの内側にファスナーを外側に向けて上から回収袋を差し込み、上図の手順でホックで固定します。回収袋の底が底板の上に載るように底を広げて取り付けます。

回収物を取り出すとき正面の2つのファスナーを下まで下げて取り出してください。取り出し終わったら一番上まで上げてください。移動の際は必ずファスナーを上げてから移動してください。

13-B 回収袋の取り付け・取り出し方法（別袋を併用する場合）

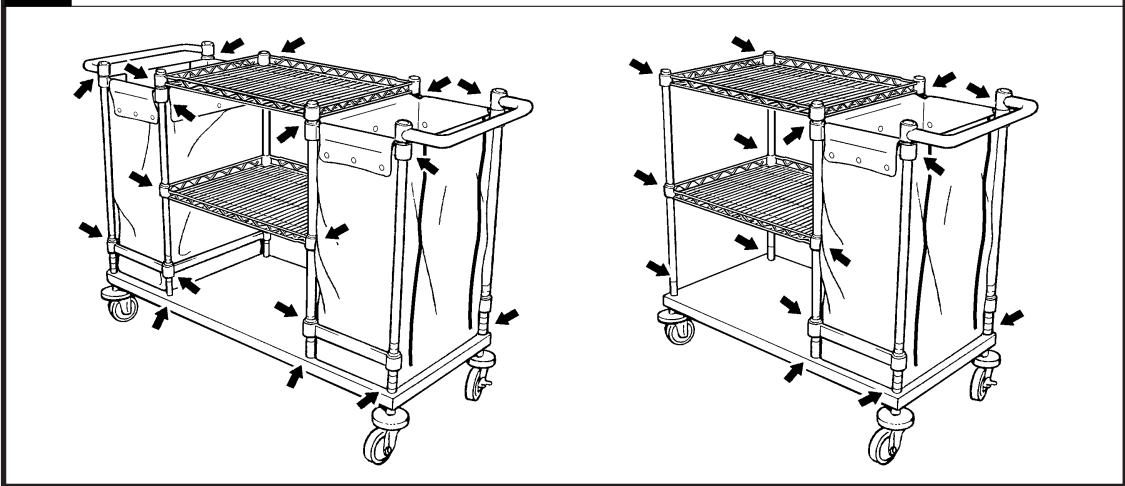


回収袋の汚れを防ぐため、ビニール袋などの別袋もご使用いただけます（市販品90ℓ用ビニール袋を別途ご用意ください）。

3で取り付けた3方クロスバーの内側にファスナーを外側に向けて上から回収袋を差し込み、別袋の折り返しをホックにかませて固定してください。回収袋の底が底板の上に載るように底を広げて取り付けます。

回収物を取り出すとき正面の2つのファスナーを下まで下げてホックを外し、別袋を手前に取り出してください。取り出し終わったら一番上まで上げてください。移動の際は必ずファスナーを上げてから移動してください。

14 組み付けの確認



組み付けが終了したら、仮止めしていたボルトを本締めします。ひととおり組み上がりましたら、組み付け各部（矢印の部分）の歪みやガタつきがないかもう一度確認してください。

ERECTA
リネンカートシリーズ 組立説明書

この度は、リネンカートをお買い上げいただきましてありがとうございます。本製品を末永く安全にお使いいただくために、この説明書を良くお読みいただき、ご理解のうえ遵守していただくようお願いいたします。

ご使用前に必ずお読みください

- 組み立て前に部品の不足・欠損がないか、必ずご確認ください。
※ 商品には万全を期しておりますが、万一部品が不足・欠損していた場合は、組み立てを行わずお買い求めの販売店または弊社カスタマーサービスへご連絡ください。
- 組み立ては、この説明書をよくお読みになり、手順に従って正しく組み立ててください。
誤った組み立ては破損やケガの原因となります。
- お取扱以上の不注意や商品の改造により生じた機能低下や事故については保証いたしかねます。
- 下記の「警告」「注意」をよくお読みいただき厳守していただくようお願いいたします。
- 本製品はスーパーエレクター専用製品です。他社製品の組み付けはおやめください。



- 耐荷重を超えて物を載せないでください。
耐荷重を超えた負荷を与えると、製品が破損する恐れがあります。

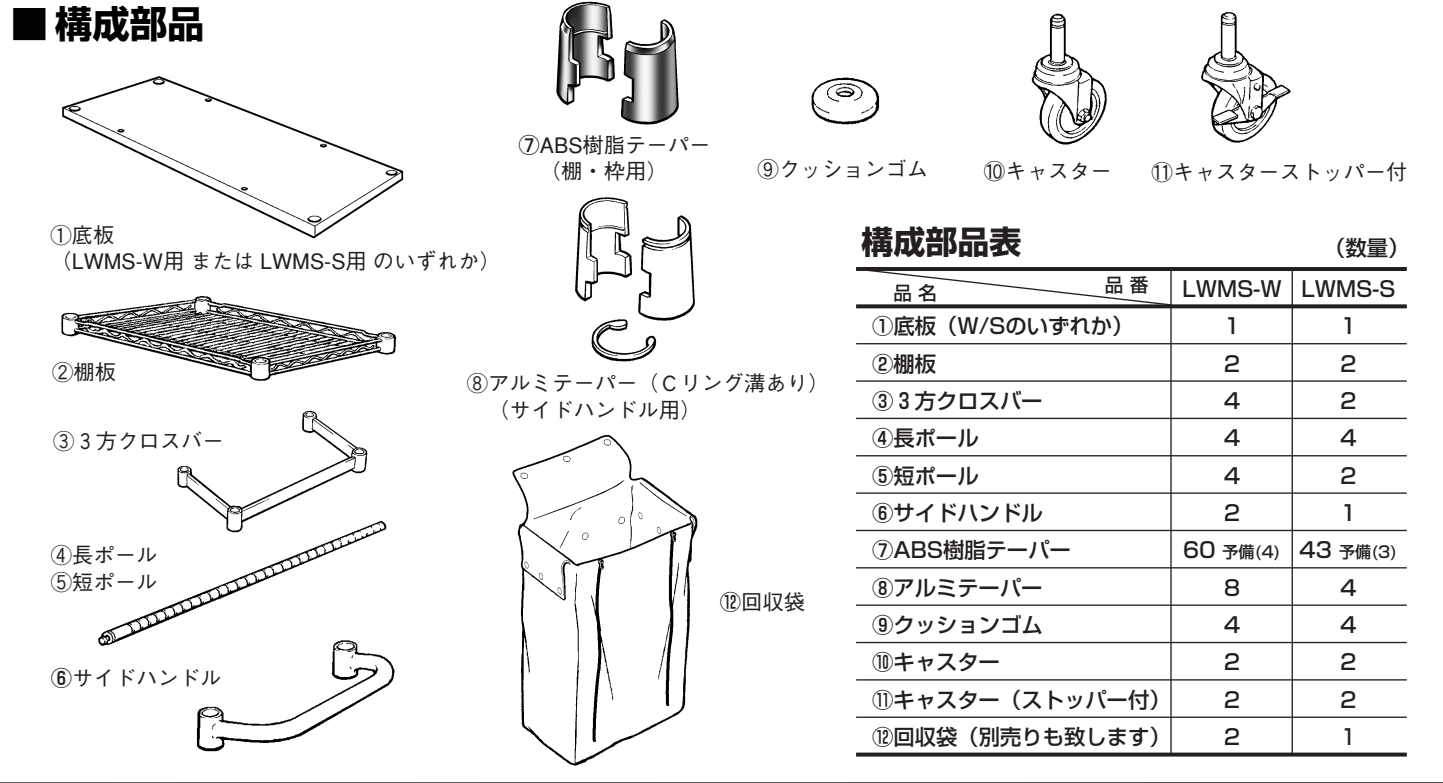
棚一段あたり耐荷重	100kg（等分布）
総 耐 荷 重	200kg（等分布）

- 本製品を踏み台にしたり、ぶら下がったり上に登るような行為は絶対に行わないでください。
転倒や積載物の落下により重大な事故となる恐れがあります。
- 商品の改造は機能低下・事故・破損の原因となりますので、絶対におやめください。

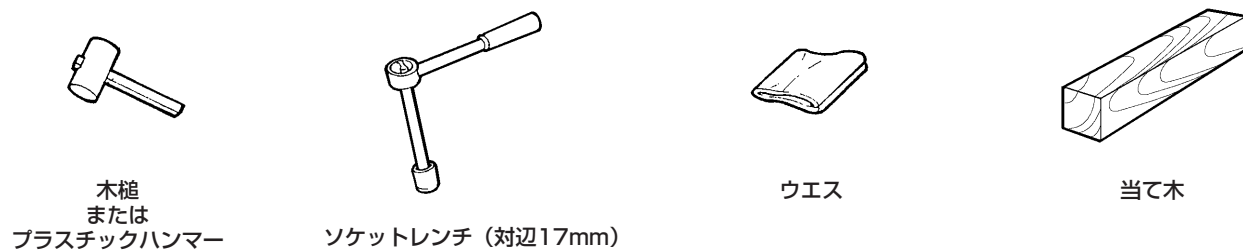


- 組み立ては平坦で十分なスペースのある場所で行ってください。
床や壁面の保護のために当て布などを敷いて作業してください。
- 本製品を移動する際は、周囲との間隔を十分あけて移動してください。本体が引っかかり転倒や物を傷つける恐れがあります。
- 移動時以外はキャスターのストッパーをかけてください。また、傾斜した場所や段差の付近には設置しないでください。暴走や転倒、積載物の落下により思わぬ事故の原因となります。
- 棚板のメッシュより小さいものは、落下して破損する原因となりますので載せないようにしてください。
- 棚板の取付位置を変更する際には、積載物をすべて降ろしてから行ってください。
物品の破損やケガなどの思わぬ原因となります。
- 車輪の材質はゴムです。有機溶剤やガソリン・油脂類の付着は劣化の原因となります。
- 清掃の際には、中性洗剤をご使用ください。

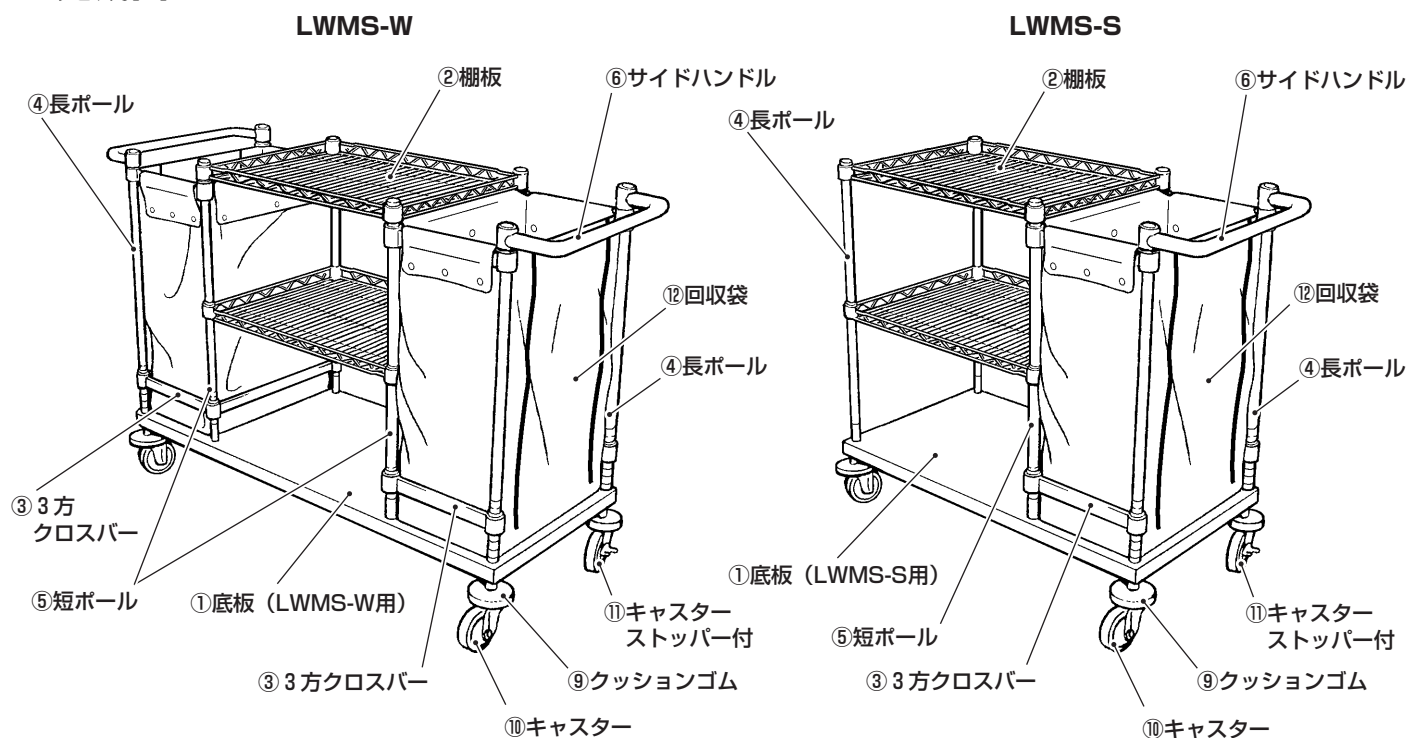
■ 構成部品



必要工具

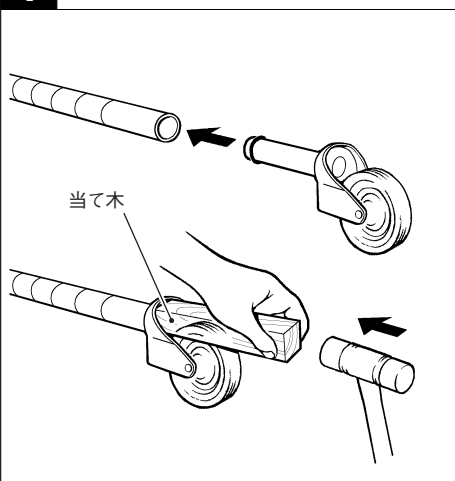


完成図



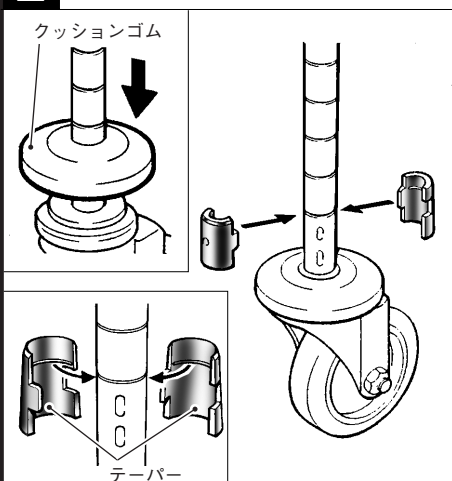
組み立て

1 キャスターの組み付け



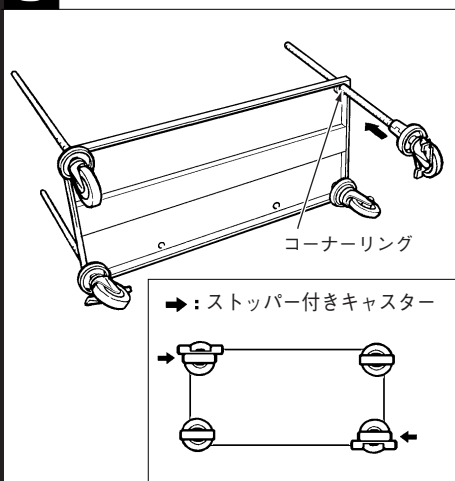
長ボールにキャスターを差し込み、金具の部分に当て木などを当て、ハンマーで付け根まで打ち込みます。

2 クッションゴムとテーパの取り付け



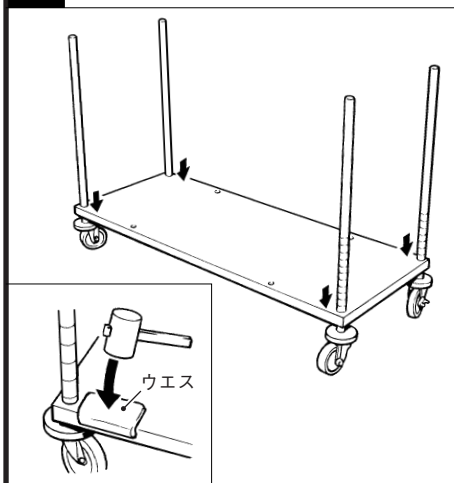
クッションゴムを差し込み、ボールの一番下の凹溝にABS樹脂テーパ（以下テーパと略します）内側の凸部を合わせて取り付けます。

3 底板の取り付け



底板を横にして、四隅のコーナーリングにボールをテーパの位置まで差し込みます。（ストッパー付きキャスターが対角の位置になるように取付けます）

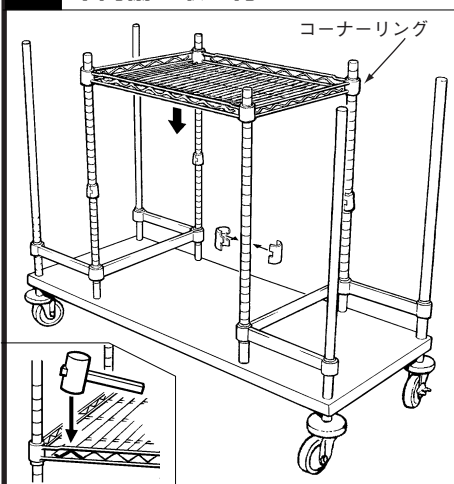
4 底板とキャスターの固定



本体を立てて、傷がつかないようにウエスをあてて、木槌で底板の四隅の部分を交互にたたき、固定します。

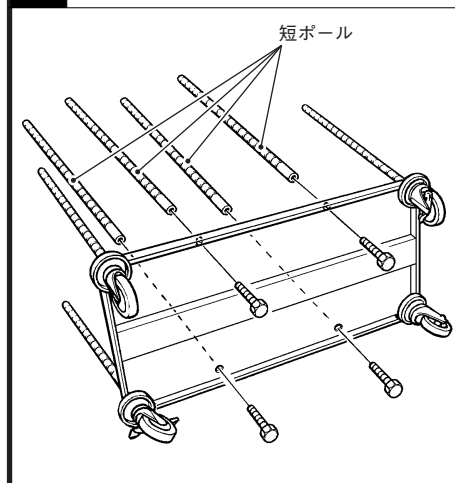
ご注意 テーパーのズレがないよう、確認してください。

7 中間棚の取り付け



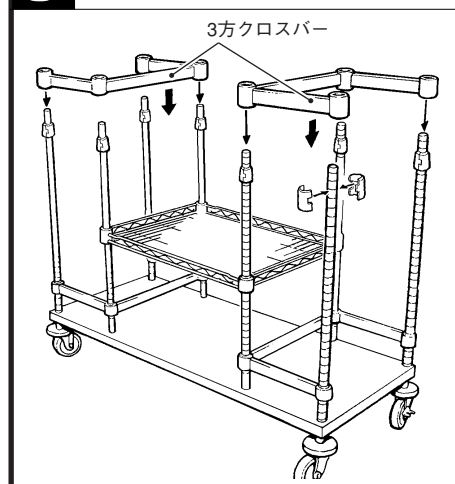
棚取り付けボールの任意の位置にテーパを取り付けます。マーカ等で印を付けると高さを間違えずに取り付けられます。棚板のコーナーリングをボールに通してテーパの部分まで差し込みます。木槌で棚の四隅の部分を交互にたたき、固定します。

5 棚用ボールの取り付け



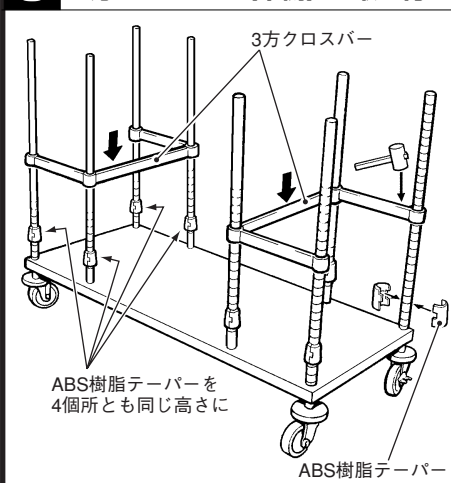
短ボールに付属のボルトを外し、底板の孔にボールを合わせ、底板の下からボルトをねじ込み、仮止めします。

8 3方クロスバー（上側）の取り付け



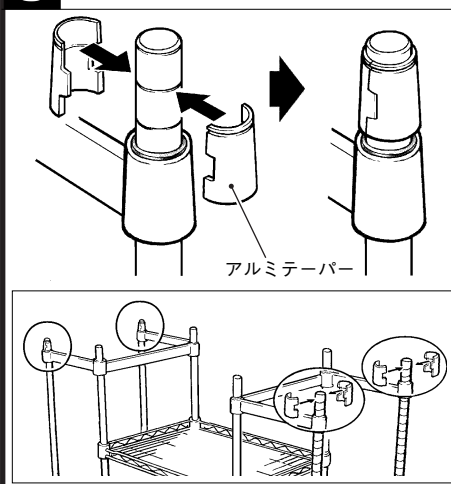
ボールの上から3番目の凹溝に、テーパ内側の凸部を合わせて取り付け、3方クロスバーの開口部を外側に向け、コーナーリングをボールに通してテーパの部分まで差し込み、木槌等で固定します。

6 3方クロスバー（下側）の取り付け



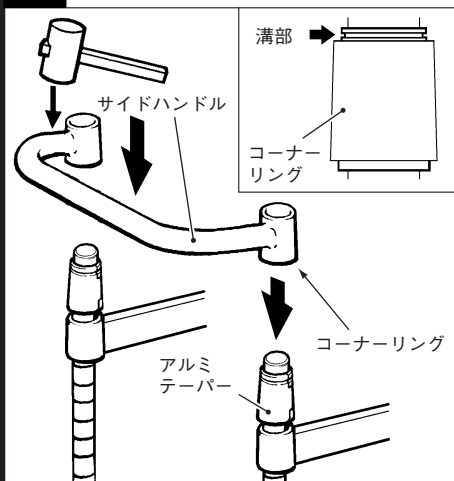
長ボールの二重溝と短ボールの下から5番目の凹溝に、テーパ内側の凸部を合わせて取り付けます。3方クロスバーの開口部を外側に向け、コーナーリングをボールに通してテーパの部分まで差し込み、木槌等で固定します。

9 サイドハンドル用アルミテーパの取り付け



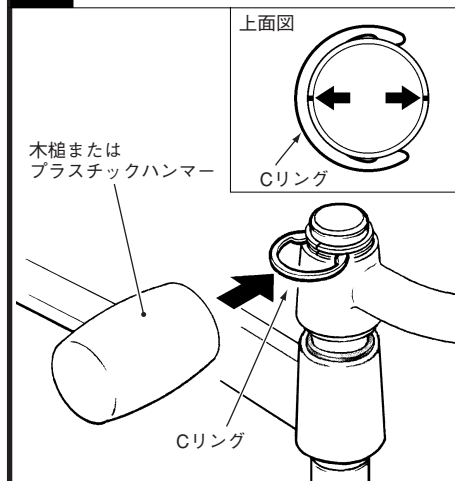
サイドハンドル取り付けボールの最上段の凹溝に、アルミテーパ内側の凸部を合わせて取り付けます。

10 サイドハンドルの取り付け



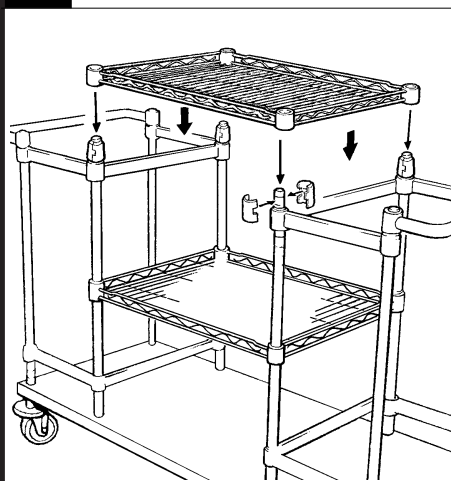
サイドハンドルの握り部分を外側にして、コーナーリングをボールに通します。アルミテーパの溝部がリング上端に出るまで木槌等で打ち込んでください。

11 サイドハンドル用Cリングの取り付け



アルミテーパの合わせ目が中心になるようにして、Cリングをテーパ溝部に木槌等で打ち込み、確実に固定してください。Cリングの装着により、サイドハンドルを固定します。

12 上段棚の取り付け



棚を取り付けるボールの最上段に、テーパを取り付けて上段棚を取り付けます。